

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

未来の白谷雲水きょう

神山小学校

六年

萩野

春矢

一年くらい前ぼくは、白谷雲水きょうへ行
きました。

白谷雲水きょうは、「ものけひめ」のぶ
台になりました。屋久島かん境文化村センタ
ーから山のほうに1時間くらい行ったと二
にがあります。

たいに岩といっつ手びたたくと音がする大き
な岩があります。中に空道があるような音が
します。

道のわきにはびっしりとみどりのこけがは
えこいこともきれいでした。まわりいちめ
んがみどりです。すずしくこぼれがおちつくこ
ろでした。

そんな白谷雲水きょうは、道がしかりつく
らぬこいなく道の木がくさつてぼろぼろに
なっているところがいっぱいありました。道
がすっかりしえていないときれいなこけをふん
でしまったり歩きにくかったりといろいろふ

No. 1

3 詩ほどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

べんだと思ひました。ぼくがいつたときは雨
がふっていい岩や木です。つてしまひました
そんなことにならなひためにスギの木は
なくもつとかたくてながもちあまるじよとぶな
木のいたで道をつくつたらいいと思ひます。
未来の白谷雲水きょうは、かんこうきま
がいつばいびいてほしいです。

Handwriting practice grid consisting of multiple columns and rows of dashed lines on a solid background.

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終つたら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

